

## 着 任 あ い さ つ

神奈川労働局長 久保村 日出男



8月1日付けで神奈川労働局長を拝命いたしました久保村日出男です。日頃から神奈川労働局の行政運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、最近の神奈川県内の経済情勢は、東日本大震災の影響等から緩やかに持ち直しつつあるものの、海外経済の動向等のリスク要因も存在し、依然として厳しい状況が続いています。

さらに、中長期的には、我が国では人口減少社会の到来により、現在の就業率に変化がない場合には平成32年までに就業者数が約400万人減少すると見込まれているほか、非正規雇用の労働者が雇用者の3分の1を超え、不安定な雇用や正社員との労働条件の不均衡といった課題等が生じており、経済成長や社会保障の観点からもマイナスの影響が懸念されているところです。

こうした社会・雇用情勢を踏まえ、神奈川労働局では、すべての若者・女性・高齢者・障害者の方々がその意欲と能力を活かすことができる仕事に就くことができるよう、就労促進による「全員参加型社会」の実現に向けて、雇用・生活安定確保対策のより一層の推進を図るとともに、「ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）」を実現するため、管下の労働基準監督署及びハローワークとともに積極的に行政を展開しているところです。

また、これらの対策を推進していくに当たっては、地方自治体等と連携し重層的なセーフティネットを構築していくなど、利用者・住民の立場に立った行政を進めていきたいと考えておりますので、引き続き、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。